

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年26週(06月23日～06月29日)

山梨県内流行情報

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は先週よりやや減少しています。咽頭結膜熱、ヘルパンギーナなど夏季に流行しやすい感染症もあることから、日頃から手洗いうがいなどの予防対策を心がけ、十分な休養をとって体調管理に気をつけましょう。

富士・東部管内流行情報

管内の定点あたりの水痘報告数が25週(1.6)から26週(2.6)と増加しています。今後も引き続き、手洗いうがいを励行し、感染予防に努めましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	347	0.07	248	0.08	2630	0.83	7438	2.36	15754	4.99	3241	1.03
山梨県	-	-	-	-	19	0.79	35	1.46	92	3.83	22	0.92
中北	-	-	-	-	10	1.25	7	0.88	46	5.75	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	-	-	13	2.6	16	3.2	3	0.6
峡東	-	-	-	-	4	1	10	2.5	15	3.75	5	1.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.5	-	-
富士・東部	-	-	-	-	5	1	5	1	12	2.4	13	2.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	2089	0.66	1132	0.36	2130	0.67	55	0.02	5482	1.74	1181	0.37
山梨県	2	0.08	-	-	8	0.33	-	-	24	1	1	0.04
中北	-	-	-	-	2	0.25	-	-	6	0.75	-	-
中北峡北	1	0.2	-	-	1	0.2	-	-	16	3.2	-	-
峡東	-	-	-	-	3	0.75	-	-	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.2	-	-	2	0.4	-	-	1	0.2	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	8	0.01	429	0.63	8	0.02	30	0.06	121	0.26	7	0.01
山梨県	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(次ページあり)

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	26週		25週		24週		23週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	0.03	1	0.08	3	0.18	7
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	増加しています	流行しています	0.79	19	0.63	15	0.5	12	1.08	26
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや減少しています	平年並みです	1.46	35	1.79	43	2.46	59	2.21	53
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	3.83	92	4.38	105	4.88	117	5.42	130
水痘	横ばいです	平年並みです	0.92	22	1.08	26	0.92	22	0.71	17
手足口病	-	-	0.08	2	-	-	0.29	7	0.13	3
伝染性紅斑	-	-	-	-	0.04	1	0.08	2	-	-
突発性発疹	減少しています	平年より少ない発生数です	0.33	8	0.79	19	0.42	10	0.63	15
百日咳	-	-	-	-	-	-	0.04	1	-	-
ヘルパンギーナ	横ばいです	平年並みです	1	24	0.92	22	0.75	18	0.08	2
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.04	1	0.13	3	0.13	3	0.08	2
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.11	1	0.33	3	0.22	2	0.56	5
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	0.1	1	0.2	2	0.2	2
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	富士・東部	女	7
二類感染症	結核	中北	女	93
二類感染症	結核	峡南	男	86
二類感染症	結核	中北	女	87